

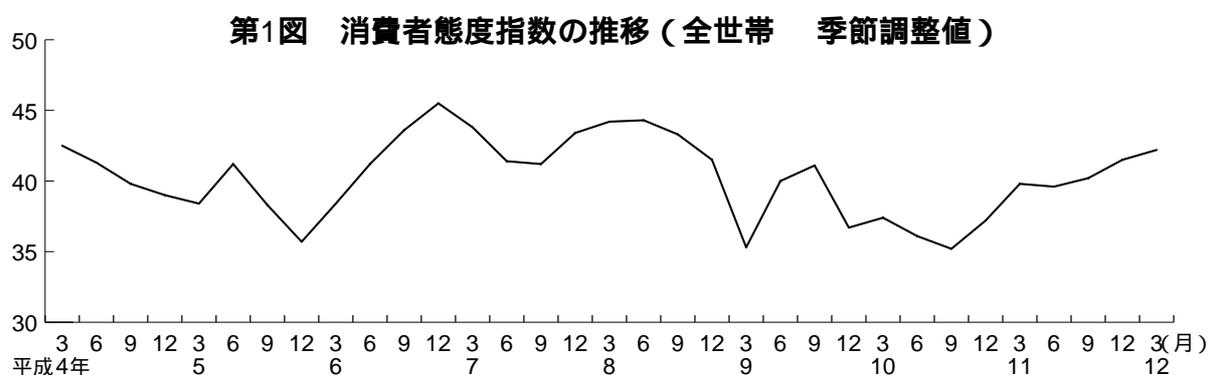
# 消費動向調査平成12年3月実施調査結果

## (1)消費者態度指数(季節調整値)の調査結果

(第1図参照)

平成12年3月の消費者態度指数は、「暮らし向き」に関する意識が悪化したものの、「雇用環境」,

「物価の上がり方」,「耐久消費財の買い時判断」及び「収入の増え方」に関する意識が改善したため,42.2(前期差0.7ポイント上昇)となり,3期連続で上昇した。



## (2)各調査項目ごとの消費者意識指標(季節調整値)の調査結果(第2表参照)

各消費者意識指標について12年3月の動向を前期差で見ると,「暮らし向き」に関する意識(0.2ポイント低下)が悪化したものの「雇用環境」に

に関する意識(1.7ポイント上昇),「物価の上がり方」に関する意識(0.9ポイント上昇),「耐久消費財の買い時判断」に関する意識(0.5ポイント上昇)及び「収入の増え方」に関する意識(0.3ポイント上昇)が改善を示した。

第2表 個別の消費者意識指標の推移(季節調整値)

項目	調査時期	11年 3月	6月	9月	12月	12年 3月
1. 暮らし向き		41.6 ( 2.2)	41.6 ( 0.0)	42.3 ( 0.7)	43.5 ( 1.2)	43.3 ( - 0.2)
2. 収入の増え方		40.3 ( 1.4)	40.6 ( 0.3)	41.5 ( 0.9)	41.8 ( 0.3)	42.1 ( 0.3)
3. 物価の上がり方		43.4 ( 3.5)	43.1 ( - 0.3)	40.6 ( - 2.5)	42.1 ( 1.5)	43.0 ( 0.9)
4. 雇用環境		28.1 ( 3.8)	27.8 ( - 0.3)	31.2 ( 3.4)	33.0 ( 1.8)	34.7 ( 1.7)
5. 耐久消費財の買い時判断		45.8 ( 2.5)	45.2 ( - 0.6)	45.1 ( - 0.1)	47.2 ( 2.1)	47.7 ( 0.5)
消費者態度指数		39.8 ( 2.6)	39.6 ( - 0.2)	40.2 ( 0.6)	41.5 ( 1.3)	42.2 ( 0.7)

(注) 下段の( )内は前期差

資料: 経済企画庁